

# ～ みなくち子どもの森 園内 ～ (6月ごろ)

## 今月の生き物 (どうぶつ・しょくぶつ)



### クリ

園内全域に少しずつある。なんとも言えない香りで昆虫が多く集まる。秋にクリの実。



### ネムノキ

草沢池・大谷池付近の斜面に多く、ピンク色の美しい花を咲かせる。



### ササユリ

野生のユリで、園内にも見られる。保護に力を入れているので、採集は厳禁です。



### ドクダミ

林のへりなど日陰の湿った場所に生える。葉をちぎると独特の臭いがする。



### ニワゼキショウ

体験農場や森の広場など明るい場所の草地に咲く。



### ツクサ

体験農場や森の広場など明るい場所の草地に咲く。



### ホトトギス

「トキョトカキョク (特許許可局)」と大きな声で鳴く。ウグイスに托卵する夏鳥。

夏鳥：冬は暖かい東南アジアなどで過ごし、春から夏に日本にきて、子育てする渡り鳥。

托卵：他の種類の鳥の巣に卵を産み付け、子どもを育てさせる。ホトトギスのヒナはウグイスの卵を巣から捨てて、ウグイスの親から餌をもらって成長する。



### キビタキ

体験農場の裏山や森の広場の奥で美しい声で鳴く。子どもの森で子育てする夏鳥。



### ムカシヤンマ

昆虫広場付近で6月頃によく見られる。幼虫は湿った土中にトンネルを掘ってすむ。



### イチモンジチョウ

体験農場や森の広場など林沿いの明るい草地に見られる。



### アカシジミ

6月初めに出現する。夕方にコナラの樹上をチラチラと飛翔する。

### ミズイロオナガシジミ

6月の夕方、コナラの樹上を素早く飛翔する。アカシジミと共に、幼虫がコナラの若葉を食べるミドリシジミの仲間



### クロイワマイマイ

近頃少なくなった大型のカタツムリ。子どもの森では雨の後、石垣でよく見る。